

オートモーティブ・グレード対応 先進的照明ソリューション向け 12チャネルLEDドライバ



独立した輝度制御によりスマート車載リア & インテリア照明ソリューションを実現する高いフレキシビリティを備えたLEDドライバ

ALED1262ZTは、高級車の最新式リアおよびインテリア照明システム向けに設計されており、あらゆるグラフィックの実装を可能にすると同時に信頼性の要件を満たすため、幅広い機能を提供します。

柔軟性の高い12チャネル・リニアLEDドライバは、最大38Vの入力電源電圧範囲を備え、バッテリ直結でのパワー・レール接続に適しています。

ALED1262ZTは完全な診断機能と保護回路を備え、また、放射ノイズの改善により、車載アプリケーション向けに最適なソリューションです。

特徴

- 12個の独立した出力チャネル
- 電源電圧 : 5.5 ~ 38V
- 19V定格の電流ジェネレータ
- 各チャネルの電流 : 6 ~ 60mA
- 7bit PWMローカル輝度制御
- 低速ターン・オン/オフ時間や出力遅延によるEMI低減
- スタンドアロン・モードとバス駆動モード
- オープンLEDのエラー検出
- OTPによるプログラマビリティ
- エラー・ディテクション拡張ハミング符号を内蔵した400kHzの高速I_Cインターフェース
- エラー・フラグ・ピン、またはステータス
- サーマル・シャットダウン、過熱警告

アプリケーション

- 車載エクステリア・リア照明
- 車載インテリア照明

ALED1262ZT概要

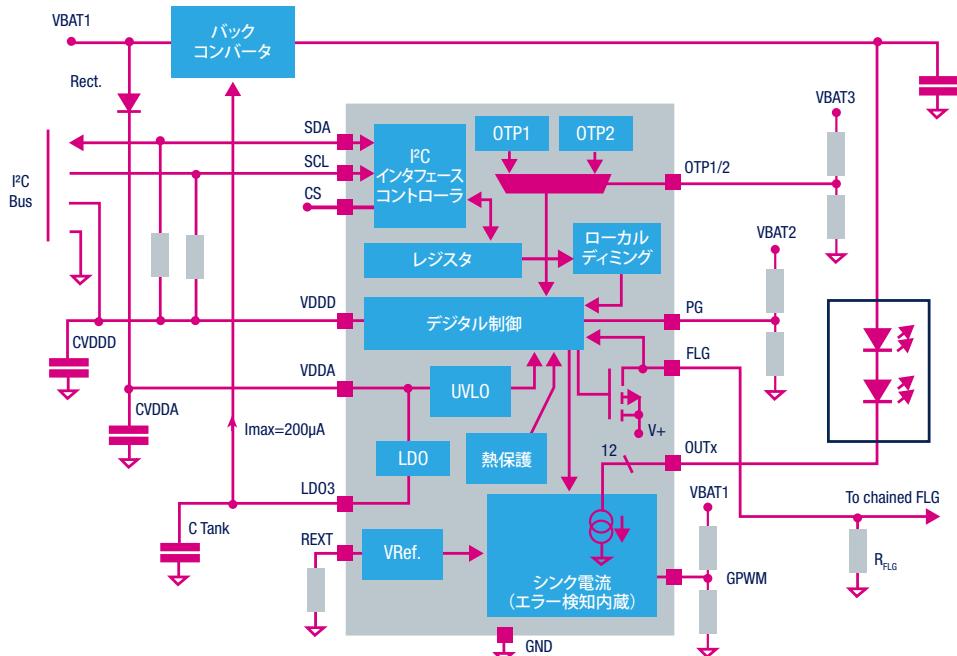
バス駆動モードでは、ALED1262ZTは400kHzのI²Cインターフェースによって通信を行い、高速データ転送性能を必要とする高度なローカル調光をサポートします。通信の堅牢性を向上させるために、拡張ハミング符号を選択できます。また、ALED1262ZTはスタンダードアロン・モードでの動作も可能で、事前プログラムされた設定を使用し、I²C通信のサポートなしで動作します。

7bitの独立したノンリニア・グレイスケール輝度制御と、最大400kHzの高データ・レート転送により、ALED1262ZTは拡張されたグラフィックス体験を提供します。

EMI低減を可能にする漸進的な出力電流遅延や過熱警告機能、および内蔵パワー・マネージメント機能によりALED1262ZTはさらに強化され、エラー・フラグ接続を備えた完全な診断機能によって最も要求の厳しい車載堅牢性の要件を満たします。さらに、各チャネルは個別のスムーズなターン・オン/オフ時間とクロック・スペクトラム拡散機能を備え、7bit PWM調光によって極めてノイズ耐性の高いデバイスとなっています。

ALED1262ZTは6.4 × 7.8mmのHTSSOP24パッケージで提供され、AEC-Q100 Grade 1に完全準拠しています。

評価 & 開発キット



製品リスト

品名	V _{IN} (V)	I _{OUT} (mA)	パッケージ	梱包	評価ボード オーダー・コード
ALED1262ZT	5.5 ~ 38	6 ~ 60	HTSSOP24 Exposed pad	チューブ	STEVAL-LLL002V1
ALED1262ZTTR				テープ & リール	